

平成18年度四国地域の湧水経緯

○仁淀川水系

○物部川水系

(第3回四国水問題研究会資料)

平成19年1月18日

四国地方整備局

仁淀川の渇水について

仁淀川水系仁淀川に位置する大渡ダム上流域における降水量は、9月中旬より少雨傾向となり、11月中旬までにまとまった降雨が無く、11月11日0時時点には貯水率18.6%（平年比25.9%）と最も少ない状況となった。11月中旬以降から低気圧の接近・通過等により平年値を上回る降雨があり、徐々に仁淀川流域の流況が回復し、12月25日0時時点には貯水率82.4%（平年比108.9%）と回復し、10月19日から続いた取水制限（68日間）を解除した。

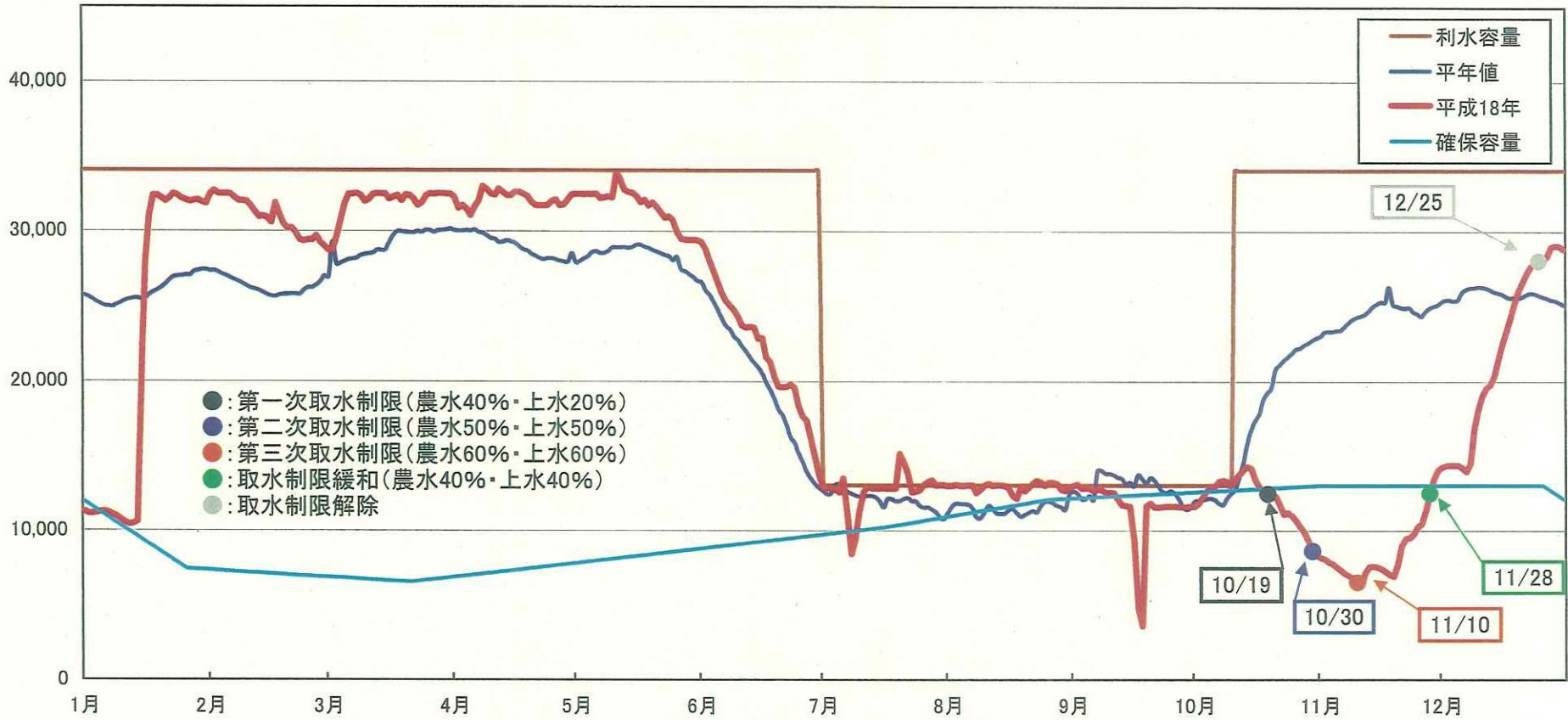
	実雨量	平年値	平年比
9月	279	337	83%
10月	40	133	30%
11月	105	98	107%
12月	105.9	69	153%

【これまでの取り組み】

- 10月17日 17時～ 自主節水 農水（吾南・鎌田）30%、上水20%カット
- 10月19日 13時30分～ 第1回仁淀川渇水調整協議会
- 10月19日 16時 高知河川国道事務所・大渡ダム管理所 渇水対策支部設置
- 10月19日 16時～ 1次取水制限 農水（吾南・鎌田）40%、上水20%カット
- 10月30日 15時～ 第2回仁淀川渇水調整協議会
- 10月30日 16時～ 2次取水制限 農水（吾南・鎌田）・上水一律50%カット
- 11月10日 10時～ 第3回仁淀川渇水調整協議会
- 11月10日 12時～ 3次取水制限 農水（吾南・鎌田）・上水一律60%カット
- 11月28日 17時～ 取水制限緩和 農水（吾南・鎌田）・上水一律40%カット
- 12月25日 17時 取水制限解除
- 12月25日 17時 高知河川国道事務所・大渡ダム管理所 渇水対策支部解散

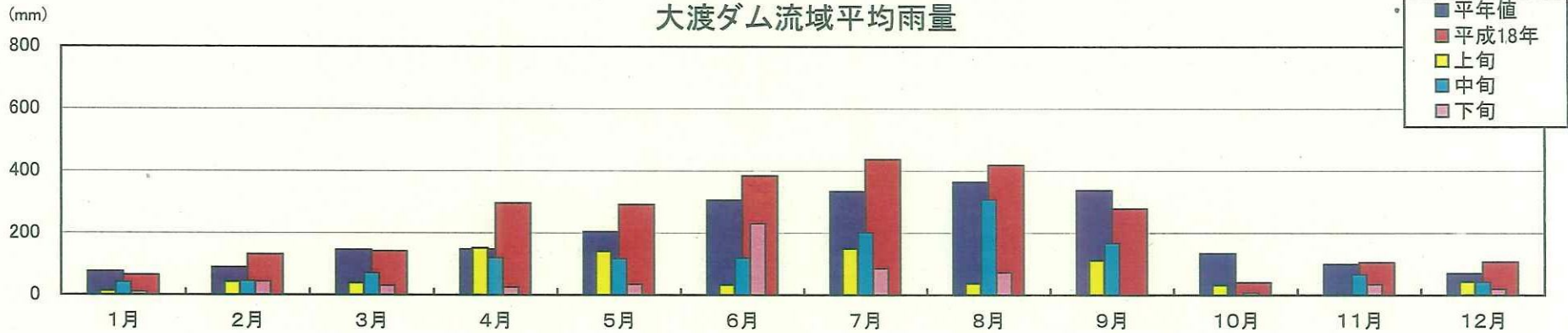
仁淀川水系大渡ダム貯水容量図

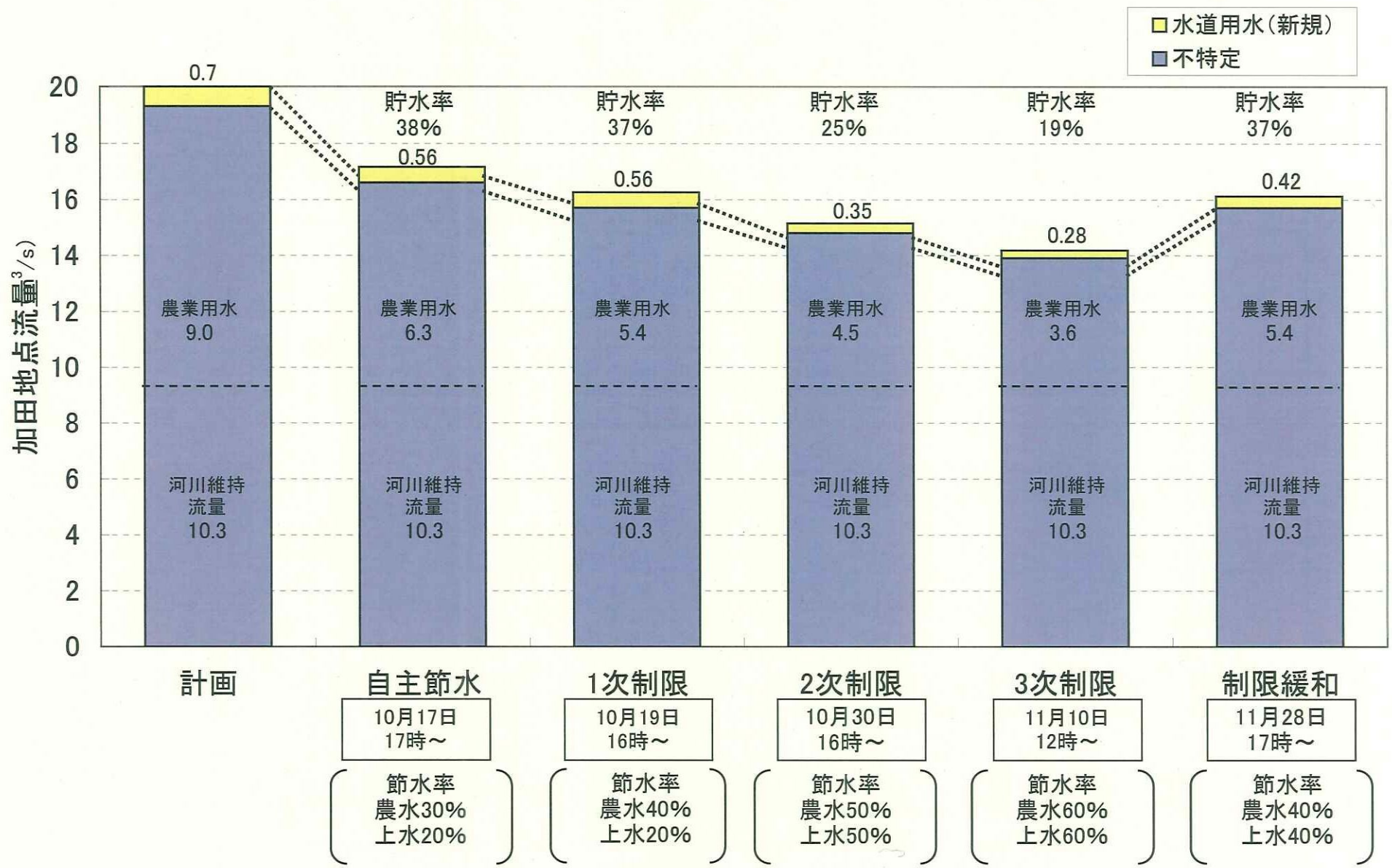
(千m³)



-2-

大渡ダム流域平均雨量





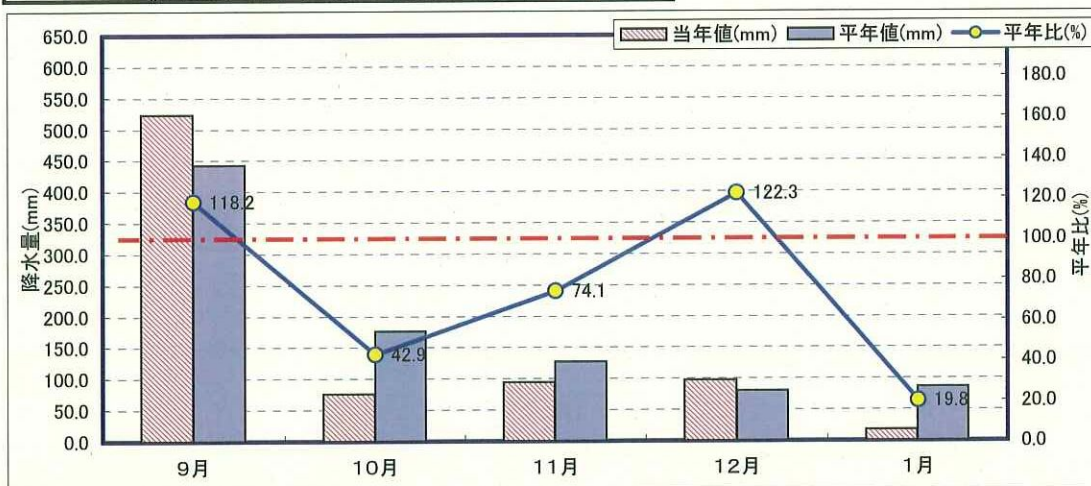
物部川渇水について

1. 降雨状況

物部川水系の永瀬ダム上流域における1月の降水量は、1月16日0時現在で17.1mmと少雨傾向になっております。

永瀬ダム上流域降水量

	平成18年				平成19年		
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
当年値(mm)	522.6	75.5	93.8	97.2	17.1		
平年値(mm)	442.2	176.1	126.6	79.5	86.4	114.7	205.4
平年比(%)	118.2	42.9	74.1	122.3	19.8		



2. 永瀬ダム貯水状況

1月16日0時現在の永瀬ダムの貯水状況は、貯水位179.44mで、貯水率26.7%となっており、今後無降雨の状態が続けば、2月上旬頃に利水容量が枯渇する見込みです。

3. 渇水対策について

今回の渇水に対して、平成19年1月16日「物部川渇水調整協議会」を開催し、関係利水者等と協議を行い、1次節水として1月16日16時から杉田ダム地点での水利流量を毎秒1.4m³/s(20%)カットして、毎秒5.6m³/sで維持するよう永瀬ダムの運用を実施していくことを決定致しました。

	水利流量 (m ³ /s)	1次節水 1月16日16時～	
		節水量 (m ³ /s)	節水率 (%)
合同堰	3.89	0.78	20%
統合堰	3.11	0.62	20%
計	7.00	1.40	20%

4. 平成18年度の取り組み

- ・1月16日 14時00分～ 第1回物部川渇水調整協議会
- ・1月16日 16時00分～ 【1次節水】農水(合同堰・統合堰)一律20%カット
- ・1月16日 16時00分～ 高知河川国道事務所 渇水対策支部設置